

馬路町いまだきトピックス このひと・このまち

馬路町いまだきトピックス このひと・このまちコーナーも早や2年が経過。
今年度最終号では、フランス・パリで開催された第3回シネ・パリ映画祭2025年6月期で、その出品作品『Chair』で最優秀長編映画賞を受賞された三ツ辻区在住で映画監督 堤 健介(つみ けんすけ)さんに馬路町への想いを語っていただきました。
今回のご受賞をお祝い申し上げますと共に、今後とも益々のご活躍をお祈り申し上げます。



シネ・パリ映画祭受賞証明書

長年、独立系映画の脚本を執筆し、2023年には亀岡市内で『Chair』を自主制作しました。何年も亀岡を離れていましたが、現在は地元の馬路で暮らしています。今、この文章を書いている作業機の横の窓の向こうには、いつもの馬路の景色が見えています。

大阪に暮らしていた頃、たまたまデンマークの画家、ヴィルヘルム・ハマスホイの絵に出会いました。その絵には、灰色や白を基調にした静かな室内画が多く、人物が描かれていても背を向け、窓から差し込む淡い光だけが画面に残されている。見たことがないはずなのに、なぜか懐かしさの感じられる光景でした。

数年前、実家に戻って間もない朝、窓の外を見ると深い霧が出ていました。輪郭が曖昧になり音が遠のくその景色と、淡い光の差し込む薄暗い部屋の中。それは、ハマスホイの絵とよく似ていました。そのとき、絵に感じていた懐かしさが、馬路で過ごしてきた記憶と、静かに重なっていたのだと気づいたのです。

人は記憶という窓を通して世界を見ていると思います。今、目の前の窓から見える景色のように。そうした感覚が、少なからず創作にも影響を与えています。



町内空き缶収集等一斉清掃

11月16日(日)午前8時30分より実施されました一斉清掃には、町民の皆さまには大変お世話になりました。

思っていた時間よりもスムーズに作業を終える事が出来、良かったです。



今回、私自身が感じた事は、空き缶、ペットボトル、タバコのポイ捨て等が非常に多くて驚きました。特に堤防ですが(月読橋～八木町境にかけて)その量にはビックリです。

今後とも、このような取組みを町民の皆さまと一緒にいき、より住みよい町づくり、より美しい町づくりを目指したいと思っています。(堤 敏浩)

町内内溝さらえ

2月1日(日)大変寒い中、早朝より町内一斉溝さらえが実施されました。

各区隣組町周辺の河川や溝の一年間にたまった泥などをスコップやジョレンなどを使用して近所の人達が協力し合い、水が流れやすくなるようにしていただきました。

下水道の整備も進み、以前にくらべ河川や溝の泥も減少し、今年は40台余りの軽トラックによって、横山に運び込まれました。出役いただきました皆さま、お疲れさまでした。(長谷川正己)



編集後記

町外の方とたまにしゃべる機会があります。その折、「馬路は町民運動会でも文化祭でも、多くの人が集まり大変にぎやかでいいですね。」との感想を聞きます。やはり、一年間通して実施されています色々なコミュニティ行事・活動を決して絶やすことなく、続けていく事の必要性を強く感じております。(中澤和洋)

編集長 中川 徹
編集委員長 中澤和洋
編集副委員長 中澤嘉夫
委員 名倉勝香
委員 竹田晴美
委員 人見真司
委員 人見典子
委員 中澤千裕

馬路町の人口と世帯数
2026.01.01現在

人口		1,422
内訳	男	676
	女	746
世帯数		660

(亀岡市人口統計表より)



今後の行事予定

令和8年
2月～4月

- 2月 28日(土) まほろば・亀岡かわひがしウォークラリー
- 3月 14日(土) 令和7年度 正・副区長、隣組長、自治会議員合同会議
- 3月 17日(火) 八幡宮社祭典
- 3月 27日(金) 令和8年度 新正・副区長、自治会議員合同会議
- 4月 5日(日) 消防馬路分団入退団式(予定)
- 4月 12日(日) 山林奉仕(予定)
- 4月 19日(日) 馬路町戦没者慰霊祭



発行日:令和8年2月16日

発行者:馬路町自治会 亀岡市馬路町流川2-1(TEL:0771-22-0661) ホームページ <https://umaji-cho.com> 印刷:(株)天声社

あいさつ 自治会長
中川 徹

今年も立春を迎え、山茶花の花や香りに春の到来を感じる頃となりました。馬路町の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年は馬路町が誕生し、70年という大きな節目の年を迎え、住民の皆さんとともに今日までの発展を祝い、様々な記念事業を執り行いました。皆様のご協力を得、多くの皆様にご参加いただき成功裏に終了することができました。皆様のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

本年からは80周年、100周年の輝かしい未来に向かって第一歩を進めていく年となります。本年の干支は「午」です。馬路町にとって「川東保育所の新園舎建設」など大きな取り組みをはじめ、魅力あるまちづくりへの様々な事業を「馬」のごとく前に向かって、力強く駆け抜ける、飛躍の年にしたいと考えております。さて、この度、令和8年1月22日に、「亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会」が開催されました。亀岡市立川東保育所の亀岡川東学園隣接地への移転整備等を円滑に進めていく

ために必要な事項について協議することを目的としています。4町の自治会や周辺住民代表、川東保育所保護者会、亀岡川東学園PTA、関係機関等から18人の委員が選任されており、不肖ながら私が「委員長」を拝命いたしました。微力ながら、安全安心なそして子どもたちの豊かな成長が図れる新園舎の一日も早い完成に向けて全力で努めてまいりますので、皆様のご理解と御支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

移転に向けては課題もありますが、地域住民の皆さんとともに知恵と力を出し合い、よりよい新園舎の建設と開園に向けて取り組んでまいりたいと考えています。将来の輝かしい馬路町のまちづくりにも大きく寄与する事業だとも想定されます。皆様の格別なご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

また、自治会運営では、令和7年度の終わりが間近に迫り、令和8年度へ移行する時節となってきました。区長様、副区長様、隣組長様、各種役員の皆様には大変ご苦勞様でした。自治会活動へのご支援、ご協力に対しまして厚く御礼を申し上げます。

亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会発足

1月22日(木)午後7時から馬路生涯学習センターにおいて、第一回目の「亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会」が開催されました。

事務局の亀岡市こども未来部保育課の進行で、「亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会規約」の説明があり、設置目的や協議事項等が示されました。続いて委員18名の紹介のあと、委員長の選出があり、中川自治会長が委員長に選任されました。

次に保育課より「川東保育所の移転整備計画」が説明され、その後「交通安全対策について」では委員から、駐車場の場所、通学路の安全対策、迂回路(丁A川東支店前道路)の安全対策、亀岡川東学園との連携等について意見が出され検討していくこととなりました。また次回開催については送迎用駐車場などについて検討される予定です。(中澤嘉夫)

